

議会だより  
かつらぎ



# かけはし

103

2024.11

- 02 | 未来創造議会開催(この質問に議員が注目)
- 04 | 議会の新体制決まる
- 13 | 一般質問 町民のおもいを届ける60分



議員もびっくり!!  
中高生が  
かつらぎ町を変える!

1  
山本  
柚羽

# 議会開催

この質問に議員が注目!!



今回から名称を「子ども議会」から「未来創造議会」へと変更した。  
これは、生徒から募集したアイデアの中から選ばれたもので、創造性と意欲が感じられるネーミングだ。  
今回は8月24日に議場で開催され、高校生3人、中学生4人が質問した。11月号の「広報かつらぎ」に詳細記事。

議長の大役を  
務めた中学生



妙寺中学校3年  
眞田 涼花 議長



笠田中学校3年  
関本 耕大 議長



妙寺中学校3年  
市山 凌有 議員

Q & A  
キラリと光った質問

## 7人の質問議員

- |            |         |         |    |
|------------|---------|---------|----|
| 妙寺中学校3年    | やまもと 山本 | ゆずは 柚羽  | 議員 |
| 妙寺中学校3年    | いちやま 市山 | りょう 凌有  | 議員 |
| 紀北農芸高等学校3年 | もりもと 森本 | ちな 知奈   | 議員 |
| 笠田中学校3年    | やまうち 山内 | さき 沙姫   | 議員 |
| 笠田中学校3年    | まえさか 前坂 | しずく しずく | 議員 |
| 笠田高等学校3年   | のざき 野崎  | やまと 大和  | 議員 |
| 笠田高等学校3年   | おぐり 小栗  | ゆうか 悠花  | 議員 |

### 議員からの「コメント」



東芝 弘明 議員

#### 提案にびっくり

議員は誰も提案していない。10%値引きが実現したらすごい。ぜひ実現すべきだ。

#### 10%値引きの

#### 「養育費支援カード」

#### 導入を

#### 問

義務教育世代の家庭にカードを配布し、協賛店舗で使用できるようにする。買い物代金の10%程度を値引きすることで経済的負担を少しでも減らす。北海道千歳市は、この取り組みで人口増にある自治体として成功している。

町長 「養育費支援カード」の導入は有効な手段の一つであると考えている。今後子育て支援策として検討する。

# 未来創造



笠田中学校3年

前坂 すすく 議員



Q  
A

## キラリと光った質問

### 深刻な担い手不足に 技能実習生の 受け入れを

問

就農人員の確保については、国内・海外問わず技能実習生を受け入れてはどうか。また、公営団地の提供や耕作放棄地の無償貸与を行ってはどうか。獣害対策や放棄地活用にも取り組むことができるのでは。  
町長 外国人技能実習生の採用には、適切なサポートや教育プログラムの提供が大切。また本町には、県立紀北農芸高等学校や県立農林大学校という恵まれた環境がある。今後研究を進めていきたい。

### 議員からのコメント



藤本 憲一 議員

現実味があり素晴らしい  
農業後継者不足を技能実習生受け入れで解消。現実味のある素晴らしい質問であった。

## 感想



池田 やすお 前教育長  
(9月10日付で退任)

興味や関心を持ち続けて活動を通して社会や政治について興味や関心を持ち、有権者としての力を身に付けてください。

### 議員からのコメント



溝北 好一 議員

純粋な気持ちを大切に  
かつらぎ町の未来の議員、町を思う気持ちは純粋で素晴らしい。大切に育ててほしいと願う。

102号の13ページに誤りがありましたのでおわびし、訂正します。

誤 未来創造会議

正 未来創造議会



# 議会の新体制決まる

## 松岡宏行議長、藤本憲一副議長選出



副議長 藤本 憲一



議長 松岡 宏行

8月会議 (8/1)	
人事	1件
選挙	6件

8月会議で、議長・副議長をはじめ、常任委員会や特別委員会、一部事務組合議会など新体制が決まる。



企画公室、総務課、管財情報課、危機管理課、税務課、会計課、産業観光課、建設課、上下水道課および花園地域振興課を所管している。

### 総務産業常任委員会

委員長	表具 弘
副委員長	羽根 祥起
委員	松岡 宏行
委員	浦中 隆男
委員	溝北 好一
委員	中谷 雅美



住民福祉課、環境課、健康推進課、教育総務課、生涯学習課を所管している。

### 厚生文教常任委員会

委員長	山下 慎二
副委員長	大山 希世
委員	藤本 憲一
委員	東芝 弘明
委員	大原 清明
委員	滝ノ上方記

### 議会運営委員会

委員長	東芝 弘明
副委員長	大山 希世
委員	藤本 憲一
〃	浦中 隆男
〃	溝北 好一
〃	羽根 祥起

議会運営について協議し、議長の求めに応じて調査を行う。

### 議会だより編集特別委員会

委員長	東芝 弘明
副委員長	大山 希世
委員	大原 清明
〃	浦中 隆男
〃	中谷 雅美
〃	山下 慎二

住民と議会のかけはしとなる議会だよりの編集を行う。

### 広報広聴特別委員会

委員長	滝ノ上万記
副委員長	表貝 弘
委員	藤本 憲一
〃	溝北 好一
〃	羽根 祥起

住民との懇談や議会モニターの設置などを行う。

### 庁舎建設調査検討特別委員会

委員長	浦中 隆男
副委員長	溝北 好一
委員	全議員 (議長を除く)

庁舎建設について調査と検討を行う。

### 組合議会関係

一部事務組合と広域連合は、市町村の共同事務を行う特別地方公共団体で、議会を構成している。これらの議会議員は、各市町村議員の中から選出される。

### 伊都消防組合議会議員

松岡 宏行
表貝 弘

### 橋本伊都衛生施設組合議会議員(し尿処理)

松岡 宏行
藤本 憲一
大山 希世

### 伊都郡町村及び橋本市児童福祉施設事務組合議会議員(母子生活支援)

山下 慎二
-------

### 伊都郡町村及び橋本市老人福祉施設事務組合議会議員(特別養護老人施設・養護老人ホーム国城寮)

大原 清明
-------

### 橋本周辺広域市町村圏組合議会議員(ごみ処理、介護認定、休日急患)

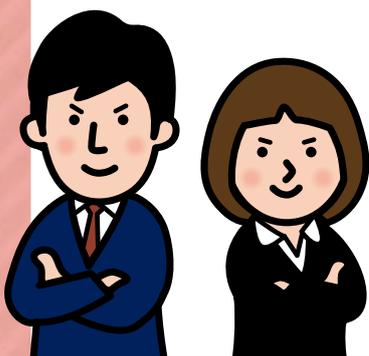
松岡 宏行
中谷 雅美
滝ノ上万記

### 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議員

東芝 弘明
-------

### 監査委員

議会選出	溝北 好一
------	-------



9月

会議

# 議案審議



毎月テーマを決めて、関連する本をテーブルの上に展示している笠田小学校図書館。10月のテーマは「ハロウィン」

9月会議では、公立学校図書館の基金を設置する条例をはじめ、歴史民俗資料館建設などの契約、各会計の補正予算などを審議し、全員賛成もしくは賛成多数で可決した。審議内容は6ページ。

9月会議 (8/29~9/18)	
人事	3件
補正予算	9件
決算	11件
選挙	1件
条例	5件
契約	2件
事件議決	1件
諸報告	2件
請願	2件
意見書	1件
一般質問	6人

## 小中学校の図書館充実を願って 500万円の寄附を受けました 〔公立学校図書館基金条例制定〕

### 内容

町民から500万円の寄附を受けたので、新たに「公立学校図書館基金条例」を制定した。基金は学校図書館や図書費の備品として活用される。

### 問

基金を繰替運用する場合には、議会の議決が必要ではないのか。

参考（総務・厚生担当）

自治体の長の権限に属することから、議会の議決事項にはあたらない。

### 問

通常予算にプラスアルファの財源として使ってほしい。

教育総務課長 そうなるようにしたい。



### 学校図書 蔵書数

学校図書	蔵書数
大谷小学校	約5000冊
笠田小学校	約7200冊
浜田小学校	約8600冊
妙寺小学校	約9500冊
梁瀬小学校	約3700冊
笠田中学校	約9900冊
妙寺中学校	約9400冊

(令和6年9月現在)

### 寄附者の思い

「良い本と出会い、人生を豊かに」との願いが込められています。

くさだ つねひろ  
草田 恒弘  
教育次長





「和歌山県かつらぎ町観光プロモーションビデオ」より

# 町の魅力 テレビ神奈川で30分放映へ 〔一般会計補正予算〕

## 内容

(株)テレビ神奈川が(株)和歌山放送事業サービスを通じて、30分番組の放映を町に打診。和歌山放送が70万円の予算を使ってプロモーションビデオを制作する。町は、放映後このビデオを活用できる。

**問** 町は企画内容も含め、どの程度提案できるのか。

**企画公室長** 番組内容の打ち合わせ、現地取材および映像確認まで関わる。

**問** 町の構想はあるのか。

**企画公室長** 放送内容は、可能な限り名所やフルーツの町をPRできるようにしたい。テロップなども活用していきたい。



# 長年の課題解決 妙寺駅前の荒れ地購入

## 内容

妙寺駅前の荒れ地は、購入し整備することが長年の懸案事項だった。ようやく地権者との間で合意ができた。駐車場用地として整備する。予算は約8089万円。



妙寺駅東側の荒れ地購入

## ようやくなのでうれしい

今後、どのようになるのかは楽しみとともに心配もあります。

丁ノ町  
もりおか 森岡 とうた 壯太さん



## 悪臭が改善なります

今までトイレの悪臭でお客さまに迷惑をかけていましたが改善されます。

きぐり 紀農人株式会社  
にしおか ひろのり 西岡 宏倫  
代表取締役社長



## 内容

レストランとトイレの臭気を改善。予算は約479万円。

# くしがきの里 臭気改善で 快適な 道の駅へ



道の駅くしがきの里

# 庁舎の敷地面積は約1万<sup>2</sup>m<sup>2</sup> 高低差の測量で概略設計へ

## 内容

約492万円の予算で、庁舎用地の高低差の測量を委託する。この測量図を用いて応募業者が概略設計を実施する。にぎわいを創出した先進地の視察も行う。

## 問

にぎわいの創出と庁舎の建設は、明らかになつた面積の範囲で行われるのか。

## 総務課長

あと購入すれば新庁舎への進入路。



用地購入で広がった役場前

## 賛否が分かれる 討論

### 反対 心配です

羽根 祥起議員  
用地の測量は、庁舎建物位置が決まってから行うものだと思う。今の時点では、もうすでに数値が出ている地籍データだけでも十分だと思うので、庁舎用地測量委託料については反対。

### 賛成

### 建設的な議論を

山下 慎二議員

庁舎整備事業については、公共サービスの向上と、庁舎で働く職員および住民の安全を確保するため、事業を進める必要がある。建設的で前向きな議論が行われることを願いたい。



## 10月から 学校給食に県補助金

## 内容

10月から和歌山県が学校給食の無償化に向け補助金を予算化。町には半年分として約1592万円が配分された。これによって県内にも学校給食の無償化が広がった。

補助金算定基準の計算式はあるのか。

## 教育総務課長

県の基準では、小学校が280円、中学校が312円の半額が補助される。町の給食費の単価は小学校300円、中学校336円。

### 町の取り組みは先進的

県補助に感謝。町が先進的に全額無償化していたことを知りました。

兄井

さかなか 理英さん  
阪中



イメージ



この施設が歴史民俗資料館に生まれ変わる

# 文化財情報発信の拠点 歴史民俗資料館着工

〔工事請負契約の締結〕

## 内容

1億5013万円。

天野地域の、元農協支店の建物を改修して歴史民俗資料館を設置する。そのための改修工事の契約。契約金額は電気と機械の設備工事も含め約

**問** 建設後、いつからオープンするの？

**生涯学習課長 アンモニア**  
などの化学物質が、文化財に影響を与えるので「枯らし期間」が必要。来年の9月か10月になる予定。

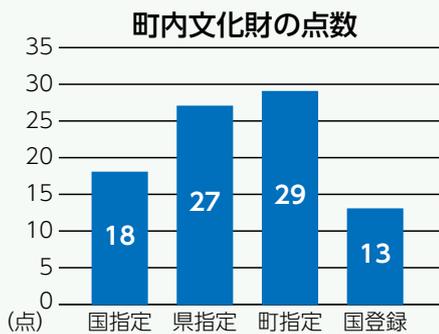
## ！ ※枯らし期間とは

新築後の建物では、内装材に使用された接着剤や塗装から、化学物質や水分が放出されるので、通風乾燥期間が必要となる。



議会だよりキャラクター「かきかあちゃん」

※これ以外に町有文化財は、約1万9200点ある。



## 保存する場所の整備を

文化財を安全に保存する場所を整備してもらいたいと思います。

町文化財専門審議会  
おおたに いわお  
大谷 岩男 会長



令和3年度に購入した消防ポンプ自動車

# 20年ぶり 消防ポンプ自動車買い替え

〔物品売買契約の締結〕

## 内容

購入後20年が経過した消防ポンプ自動車の買い替え（第6分団）。購入金額は約2304万円。今後とも老朽化した消防車両の更新が必要。

## 時代に合った活動を

点検整備に努め令和の時代に合った団の活動を行いたいと思います。

町消防団第6分団  
うちた きんや  
内田 欽也 分団長



## 小型動力ポンプ・積載車および 消防ポンプ自動車の数

(単位:台)

	更新予定台数 (令和7~10年度)	保有 総台数
小型動力ポンプ	13	36
小型動力ポンプ積載車	17	33
消防ポンプ自動車	2	8

# 同一事故の教訓を生かそう 「損害賠償の和解放び損害賠償の額を定める」

## 内容

京奈和自動車道かつらぎ西インターの下り線（スマートインターの進入路は全て町道）に、くぼみができ車が破損した。これで同一の事故が2回発生したことになる。



西から見た京奈和自動車道かつらぎ西インター付近

**問** 各インター入り口・出口の道路舗装の工法や仕様は統一されているか。

**建設課長** 工事は国土交通省によって施工され統一されている。インター付近の町道は、大型車の通行量が多いため国道と同等の5cmのアスファルト舗装を二層の厚みで施工している。

**問** 損傷箇所が多くなるのは大雨の影響もあるのか。

**建設課長** 近年は豪雨の発生が多い。道路表面のひび割れに雨水が入り排水不良が起こる。その上を大型車両が通行すると破損しやすい。

**問** どんな対策ができるか。

**建設課長** 住民からの通報やパトロールで小さな穴を発見した場合は、簡易舗装材料で補修する。経過観察後、同一区間で複数箇所にくぼみやひび割れ、わだちを確認した場合、業者による全面的な舗装打ち替えを行う。

# 決算審査特別委員会のメンバーが決まる

## 内容

議会は上程された決算案を重視し、審査している。審査の目的は、不正な支出がないかを含め、事業評価、改善点などを明らかにするところにある。令和5年度の各会計決算案等は9月会議で決算審査特別委員会に付託された。審査を行った後、委員会による採決を行う。これ以後に開かれる10月会議では、決算についての委員長報告を受け、認定か不認定かを決める。



昨年の決算審査特別委員会の様子

## 決算審査特別委員会

委員長 滝ノ上万記

副委員長 中谷 雅美

委員 東芝 弘明

羽根 祥起

表貝 弘

大山 希世



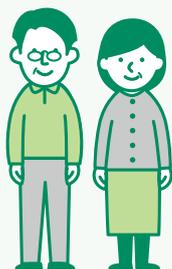
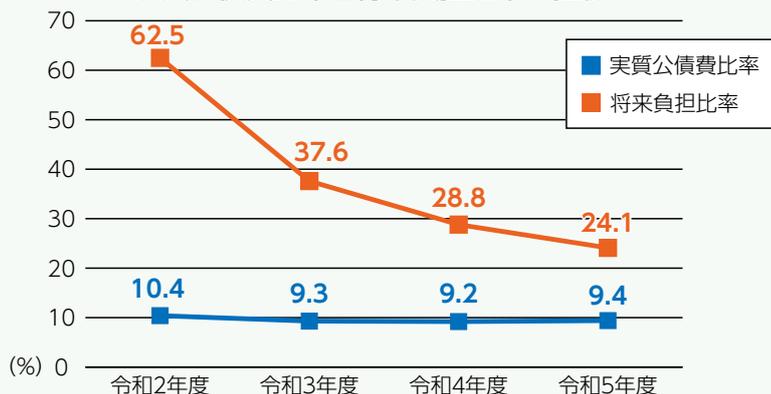
# 財政の推移にぜひ注目を

〔令和6年度健全化判断比率(令和5年度決算)〕  
〔令和6年度資金不足比率(令和5年度決算)〕

## 内容

財政破綻した自治体が発生したことを踏まえ、国は財政健全化法に基づく健全化判断比率という指標を定め、報告を義務付けている。指標の一つである実質公債費比率が25%、将来負担比率が35%以上になると早期健全化の対象となり、財政健全化計画の策定が必要になる。本町の実質公債費比率は9.4%、将来負担比率は24.1%であり、問題のないレベルである。

実質公債費比率と将来負担比率の推移



**問** 広域の施設建設などの課題がある中、どうなるのか。  
**町長** 町の計画とともに広域のごみ処理施設、伊都消防の施設、し尿処理施設の移転などの課題がある。財政が破綻しないよう運営する。

## 8月・9月会議採決状況(賛否が分かれた議案は1件)

会議	会計名・件名	議員名 結果	松岡	藤本	東芝	大原	浦中	溝北	中谷	羽根	滝ノ上	山下	表具	大山
			宏行	憲一	弘明	清明	隆男	好一	雅美	祥起	方記	慎二	弘	希世
8月会議	監査委員の選任	10対0で同意	-	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○
9月会議	教育委員会教育長の任命など3件	9対0で同意	-	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
	公立学校図書館基金条例制定や国民健康保険条例の一部改正など4件 工事請負契約の締結など3件 シビックセンター特別会計補正予算(第1号)など8件 訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書	11対0で可決	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計補正予算(第5号)	9対2で可決	-	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書	11対0で採択	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注)松岡宏行議員は、議長のため採決には加わらない。監査委員選任のため、溝北好一議員は採決には加わらない。

○は賛成 ×は反対 欠は欠席



イメージ

## 深刻な訪問介護費を審議 請願を全員賛成で採択

### 国に意見書を提出

「訪問介護費の引き下げ撤回と、  
介護報酬引き上げの再改定を  
早急に行うことを求める請願書」

厚生文教常任委員会で審査していた請願書は、委員会と本会議で採択、国に対する意見書も可決した。

### 提出した意見書の内容

訪問介護の基本報酬が4月から引き下げられた。このままでは在宅介護が続けられず、介護崩壊を招きかねない。人手不足が深刻。長年、訪問介護の基本報酬が引き下げられた結果、ヘルパーの給与は全産業の平均を約6万円も下回っている。訪問介護費の引き下げ撤回と介護報酬引き上げの再改定を求める。



取材メモ



大山 希世 議員

移動に時間を要することが多い日は訪問数が少なくなり、その訪問件数が収入に直結する。安定収入を求める人には、仕事として選択が難しい職業になりつつある。事態は深刻だと思った。

かつらぎ  
ヘルパーステーション  
森本 宏 施設長  
サービスを絶やさないため  
都市部を基準に  
した改訂ではな  
く、地方の現状も  
考えて。



一般質問



ゼロカーボンへの展望は

溝北 好一…………… 14



プールの拠点整備を早急に

山下 慎二…………… 15



公共下水道整備計画縮小の対案は

大山 希世…………… 16



町独自の給付型奨学金制度導入を

藤本 憲一…………… 17



町のPRに関する町長の考えは

滝ノ上万記…………… 18



定住促進住宅 改善する考えは

東芝 弘明…………… 19

一般質問は、町政に関する提案や質問を行うもので、持ち時間は1人60分。記事は、質問者が作成したものである。

町民のおもいを届ける60分



各ページ議員名の右の二次元コードを読み取ると、ユーチューブで質問映像を見ることができます。



# ゼロカーボンへの展望は

【町長】 取り組みを研究して実施に向け対応する



溝北 好一 議員



**問** 3年前に取り組んだゼロカーボンシティ宣言はどうなったか。

**答** 3年前に取り組んだゼロカーボンシティ宣言は、ただに宣言に至っていない。

**問** 3年間の取り組みは。

**答** 地球温暖化対策実行計画、区域施策編・事務事業編の策定。町有施設のLED化・高効率空調への切り替えを行っている。

**問** 公用車のEV化は。また充電設備は。

**答** 管財情報課長 更新時EV化を進めている。

現時点では課題があるため、EV車に加えてハイブリッド車等も検討している。

**参考**（建設・産業担当）公設3カ所の充電設備は、老朽化で使用不可。早急に再開するためのさまざまな方法を検討中。

**問** 町民が簡単にできる再生エネルギーの一環として、食用廃油の回収がある。本町の指導は。

**答** 食用廃油は、分別マニュアルに固形状または古新聞や布に染み込ませて可燃ゴミで処分する。食用廃油処理に特化した指導はしていない。

**問** 実態は所有農地や河川への投棄もある。環境保全を考えた住民意識の高揚と行動が必要。

**答** 環境課長 町広報等で温暖化対策の情報発信をしている。



食用廃油回収のイメージ

**問** 町内大手企業では、社員の食用廃油の回収だけでなく、生産工程のあらゆる分野でリサイクル活用を行い、さらに業務用では販売先の廃油を回収し塗料等に再活用しているが。

**答** 環境課長 企業として取り組んでいることは承知している。

電や、周辺の健康運動センターのプールや浴場空調機器熱源、ハウス栽培への温水利用・CO2を活用した農作物栽培に取り組み、廃油は市営バス等の燃料に活用している。町長の考えは。

**町長** いかなる事業も将来を見据えて計画を立て実行が必要。またこれからの事業は賛同してもらえる民間事業者と連携が必要、町民の理解と協力が不可欠である。脱炭素事業の取り組み

**問** 佐賀市の視察では、市長の考えで、ごみ・下水・産業・農業・漁業・商業とあらゆる部分にメスを入れ、事業全体が連動している。下水汚泥は発電・堆肥化で肥料にしている。清掃工場で焼却熱の発

電や、周辺の健康運動センターのプールや浴場空調機器熱源、ハウス栽培への温水利用・CO2を活用した農作物栽培に取り組み、廃油は市営バス等の燃料に活用している。町長の考えは。



ゼロカーボンのイメージ

は住民が負担に感じる場合もある。理解し協力して取り組む必要がある。

**問** ごみは広域行政であるが、食用廃油回収は単独での取り組みも可能では。

**答** 環境課長 実施に向け検討する。

**問** ゼロカーボンへの展望、思いは。

**町長** 自然環境を守り次代へ引き継ぐ使命がある。環境保全・脱炭素は町の責務として取り組む。

# プールの拠点整備を早急に

**[町長]** 町民プール室内化は重要である



山下 慎二 議員



**問** 小・中学校のプールと、町民プールができて何年経過しているのか。

**教育総務課長** 小・中学校のプールは、当初設置年から平均して50年以上。

**生涯学習課長** 町民プールの大プールは18年、小プールは36年経過している。

**問** 25mプールではなく12.5mにすれば、建設費や維持費、先生の負担など軽減できると思うが、調査・検討できないか。

**教育総務課長** 仮に半分の12.5mプールを建設しても、基礎となる費

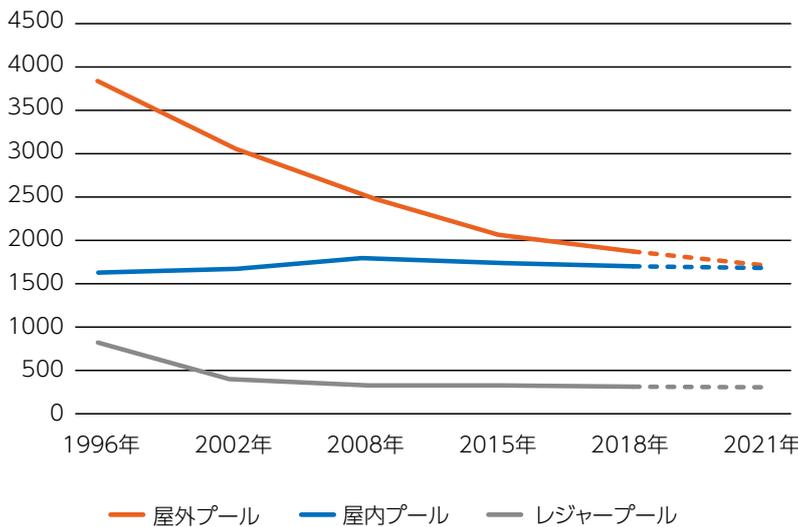
用はあまり変動しない。また管理面でも同じことが言えると考ええる。

**問** 熱中症対策、健康増進対策として、拠点施設(町民プール)の整備、町民プールの室内化が必要では。

**町長** 室内プールの加速しており、今後学

校が統廃合されていくことが予想される中で、ヨーロッパを参考に、地域にある体育館やプールを、みんなで使っていくという考えが必要である。室内プール化することが、今は一番重要な部分であると考え、今後しっかり研究したい。

全国の公共スポーツ施設におけるプール施設数の推移



## NIE導入の検討を「教育長」調査研究したい

**問** インターネットの普及により、活字離れが深刻化している。小・中学校で、どのような対策、取り組みを行っているのか。

**教育総務課長** 小学校では、子ども新聞を利用するとともに、手に取りやすい場所に置き、休憩時間や読書の時間に読めるようにしている。

**問** 学習指導要領改訂で、特色を生かし

た独自性を重んじるとなっている。しっかりと独自性を出して、正しい情報収集、教科書から学べないリアルな情報を学ぶために、※NIEの導入を。

**教育長** 必要な情報を収集し、取捨選択する能力を身に付けていかなければならない。新聞を教育に取り入れるNIEについても調査研究し、これまでに以上の取り組みを検討していきたい。



イメージ



※NIEとは  
Newspaper In  
Educationの略。  
新聞を活用した教育。

# 公共下水道整備計画

## 縮小の対案は

【町長】さまざまな事例を調査研究していく



大山 希世 議員



環境省浄化槽整備推進施策事例集より

**問** 環境衛生の方向性を改めて考える必要がある。下水道計画が縮小された場合、地域の環境保全を考え、合併浄化槽の普及が必要か。

要になる。合併浄化槽の普及推進のため、町単独の補助金が必要ではないか。

**環境課長** くみ取り式や単独浄化槽から合併浄化槽に転換する場合、撤去するための清掃や宅内配管工事が必要になる。現在、合併浄化槽本体設置に対する補助はあるものの、転換に係る宅内配管などの経費についてはないため補助金の拡充を進める。

**問** 例えば、空き家バンク物件を購入した買い主に対しても補助できれば定住促進、空き家の活用促進にもつながり、町に良い循環が生まれるのでは。

**町長** 公共下水道の普及エリアを縮小すると同時に、合併浄化槽をどのように普及させていくかが重要。議員提案も含め調査研究を行う。和歌山県の汚水処理普及率の向上に貢献したい。

## 困り感のある子どもへの取り組みは

### 【教育長】

課題を乗り越えていけるよう

支援する

**問** 困り感のある子どもたちに対する日常的な取り組みは。

**教育総務課長** 具体的には4つ。①授業の流れをパターン化。②活動のゴールを提示。③刺激量の調整。④ルールの明確化に取り組んでいる。これにより、全ての子どもが、分かる・できる授業となるよう努めている。

**問** 困り感を理解し、子どもの良い部分も認め、子どもは自分の課題に一つ一つ向き合っていくように願うが。

**教育長** 教育現場の多様性と※包摂の重要性を認識し、全ての子ども

もたちが持つ可能性を最大限に引き出せること、また自らの課題に向き合い、乗り越えていけるように支援するための環境づくりに努め、子どもたちの未来を見据えた、教育の質の向上に取り組む。

※包摂とは  
その人らしさ、あ  
るいは互いの違いを  
認め合い、共生して  
いく姿。



# 町独自の給付型奨学金 制度導入を

**[町長]** 手厚くすべきだが慎重に検討する



藤本 憲一 議員



**問** 本年4月、人口戦略会議が公表した消滅可能性自治体に、10年前の公表と同様、かつらぎ町が入っている。しかし、今回は10年前より改善がみられるとの評価である。特に直近5年間で子育て支援に軸足を置いた施策が実りつつあることは評価できる。消滅可能性自治体から脱却した市町の施策から、本町でも採用できそうな支援策を提案する。

大学進学等で奨学金を受ける場合、就職しからの返済に苦しんでいる学生が多いとのこと。3年前から給付型の奨学金が導入され

た。本町で奨学金を受けている学生数は、

**教育総務課長** 正確に把握していない。しかし、令和2年〜3年にコロナウイルス感染症緊急経済対策として実施した、学生支援緊急給付金給付事業の申請状況を見ると、令和2年度は121件、令和3年度は139件であった。

**問** 奨学金も日本学生支援機構をはじめ、独自の奨学金等また、給付型にも事前給付型と、実績に応じ返済免除型がある。今回提案の町独自の奨学金制度について、今まで検討したことがあるか。どういった問題点があったか。

**参事(総務・厚生担当)** コロナ禍の際に困窮している学生に対して、

進学したいけどお金のことが心配な **高校生のみなさんへ**

学びたい気持ちを応援します

経済的に困難な学生等を支援する制度についてチェックしよう

おー!

高等教育の修学支援公式キャラクター まねこ先生 まなびーニャ

現金給付を行った経緯がある。しかし、継続的な支援は検討したものの導入には至っていない。問題点は、学生以外の同年代の人の給付がない、この部分が公平性において課題である。

高校、大学の学生に対して、本町独自の支援策がないということも事実である。今後、これらの人々への支援も検討する必要がある。

**注目!** [対象]住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生等

授業料・入学金の **免除/減額** + 給付型奨学金の **支給**

2024年度(令和6年度)より支援対象が拡大します!

**申請期間** 2024年4月下旬～

①学校ごとに締切日が異なるので確認を。

[対象となる学校] 大学・短期大学・高等専門学校(4年・5年)・専門学校

ポイントは次頁へ▶▶

**問** 町独自の奨学金を受けられるにあたり、条件を付けてみては。大学卒業後、町を良くしたい、素晴らしい町をつくらせていきたいというような志を持つて戻ってくる人。町職員や地元企業に就職する意思を持つている人に支給すればと思うが。

**町長** 現在99%の人が高校に進学する。高校生の支援をもう少し手厚くすべきと考える。

くわしくは **LINE公式アカウントへ**

「高等教育の修学支援」

文部科学省 (2025年度進学予定者向け)

# 町のPRに関する町長の考えは

【町長】官民連携を中心にまちづくりを進めていく



滝ノ上万記 議員



**問** 8月末に東京丸の内でかつらぎ町のPR事業が行われた。その他にも昨年度より『文芸春秋』や『週刊新潮』をはじめ、『anan』さらには『男の隠れ家』等にかつらぎ町のPR記事が掲載されている。紙面の位置も、表表紙や裏表紙、さらに特集記事まで組んで、数ページのカラー版で記事を書いた雑誌もある。費用対効果で言えば非常に高い事業だと感じている。町のPR事業において、全国的にも有名な先進事例の一つに島根県海士町の事例がある。当時の町長は「町長が社

長、副町長が専務、職員さんの管理職が取締役である」と言っていた。かつらぎ町も、町長が社長役、プロデューサー役を担ってはどうか。また今後の町のブランディングに対する考えは。

**町長** 静岡県知事の鈴木康友さんも『市長は社長だ』という本を書いており、それを読んでそういった民間の感覚、感性を持って、自治体を一つの会社と見立てて経営していく、というような考え方の運営方法はすごく重要であると思っている。

町のPRに関するかつらぎ町の取り組みは、例えば他の市町村にかつらぎ町の木材や農産物売り込んだりしているところである。町のPRに関し、首長がどれだけ動くかによって結果が随分変わってくるので、できるだけいろいろな所に出かけて、いろいろな人と知

り合いになってわが町を売り込み、そして相手方の強みである部分を、われわれが引き受けていくというようなことに取り組んでいる。

その中で泉大津市長から「かつらぎ町に泉大津市の飛び地をつくりたい」という話を聞いたことがある。泉大津市には畑や山がほとんどないが海はある。つまり泉大津市には魚海の産物があるということ。一方かつらぎ町には海はないが農産物がたくさんある。これらを交換していくような仕組みができれば大変良い。

また市長から「泉大津市の食料自給率がゼロに近いので、他の市町村から多くの農産物等を購入させてもらっている」ということに対して感謝をしつつ、それを継続的に確保していく必要があるという観点からも、しっかりとお付き合いをしてい



町として初めて参加した東京丸の内のPRイベント

かなければならないと考えている」という話を聞いた。今後もかつらぎ町が発展し認知されていく町になるために、できるだけトップとして、多くの市町村や事業者と交流しなが

ら、官民連携を中心とした形で、まちづくりを進めていくということが今求められていると思う。

# 定住促進住宅 改善する考えは

**【町長】** 大いに活用すべき建物



東芝 弘明 議員



若者定住促進住宅(佐野)

**問** 条例の目的に照らし、募集を積極的に進めたい。立地条件の良さは検討の対象に入るか。

**町長** 当然、重要な条件だ。  
**問** 令和5年度末までは6557万円の基金がある。積極的な募集に方針を転換できる。条例の年齢制限は見直すべき。  
**管財情報課長** 年齢制限は廃止したい。

**町長** 家賃の値上げも併せて検討する。

**問** 80戸の住宅を妙寺に建てる関係もある。家賃は慎重に判断すべき。長寿命化

と近代化を図るべき。  
**町長** 大いに活用すべき建物。エレベーターがないのは致命的。新

しい若者世帯の住宅を建てるので、整合性が取れるよう検討したい。

## 万博に子どもを

## 行かせていいのか

**【町長】** 中止の判断ができる心構えで臨む

**問** 大阪万博への小学校5校、中学校2校の参加状況は。

**問** 会場の駐車場用地は管理型の一般廃棄物処理場。ここは本来立ち入り禁止の場所。

配なのは建物。事故が起こって子どもの命に関わったらどうなるのか。

**教育総務課長** 全7校が申し込んでいる。実施は、笠田中学校、大谷小学校、梁瀬小学校は5月ごろ、笠田小学校、妙寺小学校、渋谷小学校は6月ごろ、妙寺中学校が9月ごろを予定。

土の中に下水の汚泥があるので、メタンガスが2トン（小学校のプール9杯分）毎日発生している。万博協会は、期間中に爆発事故が発生する可能性を認めている。子どもを連れて行っているのか。

**教育長** 千載一遇のチャンスなので子どもたちも楽しみにしている。教育委員会の教育課程に対する変更権を用いて、中止するという判断には至っていない。

**問** 学習指導要領が規定する一年前の実地踏査はどうなるのか。

**教育総務課長** 判断は教育委員会でもなかなかしづらい。

**町長** 子どもたちの安全があつての旅行。行く前日であっても中止をすべきという判断ができるような心構えで臨んでいく。

**教育総務課長** 来年の4月13日以降、会場内の視察が可能。当日までに実地踏査はできる。

**問** 教育委員会が判断しづらい問題を学校が判断する。一番心

## テーマ決定

# 「空き家対策」「消防団」

改選後初めての委員会を開催、今後の活動テーマを協議した。取り組むべきテーマが「空き家対策」「消防団」に決定。次回開催する委員会に向けて、必要な資料やデータを各所管に協力依頼。また活動テーマを委員会で調査・検証を進める中、必要に応じて先進地への視察研修も

行う予定。策定した「議会BCP」に関しては、全議員による訓練前に、委員会で訓練内容等を協議することも確認。今後所管事務調査を行い、町民の不安や疑問を解決できるように、委員全員で取り組む。



イメージ



所管事務調査を行いながら、委員会として課題解決に取り組みます。

委員長 表具 弘

## テーマをリストアップ

# 「地球温暖化対策」など

委員の構成替えが行われ、今後2年間どのような方向性を持つて進めていくのかを話し合った。テーマとしては、地球温暖化対策、し尿汚泥堆肥化、家庭ごみの処理状況、子どもの生活状況調査、学校給食などさまざまな意見や提案があった。今後は計画的に所管課事業学習会などを行った上で、所管事務調査で現状を把握し、町政の課題解決や政策の提言につなげたい。また、6月会議で当委員会へ付託された「訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書」については、審査の結果、全員賛成で採択すべきと決した。



イメージ



忌憚のない意見を出し合い、政策提言につなげます。

委員長  
山下 慎二

# 今年も懇談会開催

今年1月からこれまでの間に、前任の委員が行ってきた各地域の青少年育成協議会役員などの懇談について協議した。その結果、協議会役員から出された要望や意見ごとに町の担当課からヒアリングをすることとなった。今後、それらをどのように政策に反映できるかについて研究を進めていく。

その他、これまで年に一度開催している自治区長会との懇談会を今年も開催することを確認した。加えて町内の各種団体と意見交換会や懇談会を開催することを目指し、各委員がそれぞれの団体に呼びかけをすることとなった。



懇談会の様子(三谷地区育成協議会)



継続と挑戦。新たな課題にも取り組みます。

委員長  
滝ノ上 万記

## 研修報告

# 度肝を抜かれる

# 研修だった

9月25日、東京で開催された令和6年度町村議会広報研修会に参加した。研修では、広報を読んだ読者が行動変容を起こす紙面を作ろうと呼びかけられた。読み手が紙面に触発されて行動を起こすという視点は新鮮だった。ターゲットを鮮明にして記事を届けたいと伝わらないという点も参考になった。また、全国コンクール連続1位の埼玉県寄居町議会の報告を受けた。報告では、住民からの耳の痛い意見が紙面に掲載され、それに応えて企画が具体化されていた。度肝を抜かれる報告だった。委員会は研修後必ず振り返りの会議を開くので、学んだことを紙面に生かしたい。

読んでもらえる広報紙に



読みたい箱

読んでもいい箱

読みたくない箱

脳内で瞬時に振り分けられてしまう



「かけはし」はどの箱に入られているのでしょうか？

委員長 東芝 弘明

# 議会BCP

## 災害が発生したときの 議会と議員の動き方

議会は、議会BCPを作成した。今後この計画に基づいて地震、風水害、感染症に対応する。計画の基本を紹介する。



昨年6月豪雨災害で小学校跡地を災害ごみの仮置き場にしている様子

### 1 議員による 災害支援活動を具体化

自分と家族の安全確保の後、地域で活動

議員は、自分と家族の安全を確保した後、地域住民の一員として、自治区、町内会、自主防災組織の中で活動する。

#### 住民の皆さんへ

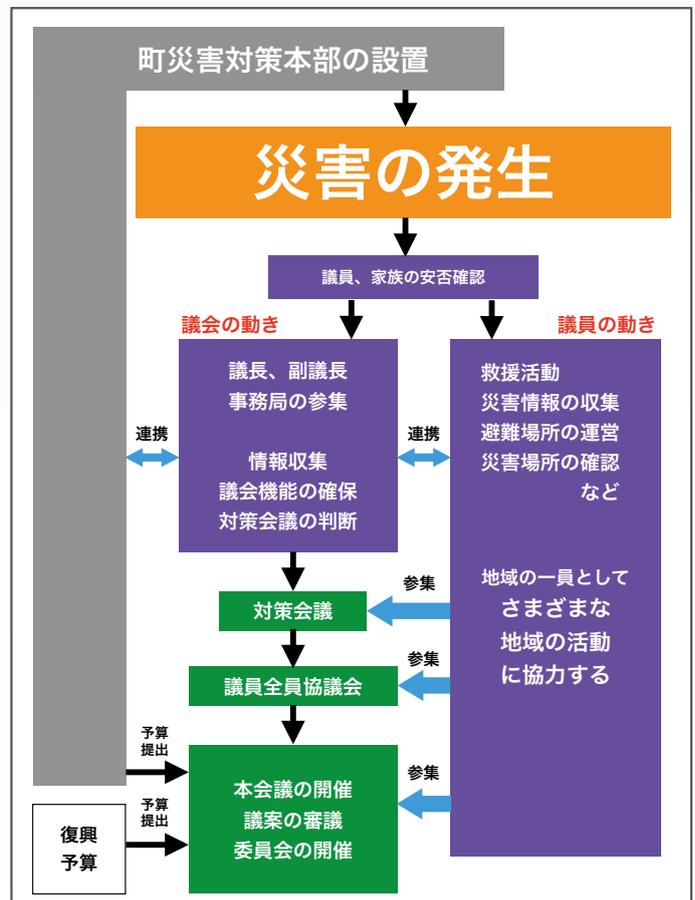
議員は住民と一緒に具体的な救援活動を行います。

### 2 議会機能の 確保と活用

議長と副議長が陣頭指揮

議会は議長と副議長を先頭に議会事務局に参集し、議会の機能を確保する。同時に議員の安否を確認し、議員からの報告を受け、町の災害本部とも連携する。

### 風水害の場合の議会と議員の動き

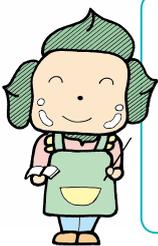


### 対策会議および 議会の開催

議長と副議長は、議会を機能させるため対策会議の必要性を判断し、議長、副議長、議会運営委員を構成員とする対策会議を開く。ここで議会開催の方向を確認する。

#### 住民の皆さんへ

地震や風水害のときは、町と協議し議場を確保することも一つの任務。議場が使えない場合は別の場所ですべて開くこともあります。



※BCPとは  
Business Continuity Planningの略。  
災害時に業務を継続するための計画。町も作成中。

令和6年度

# 議会モニターの声

monitor's voice

町民の声を議会運営に反映するため、議会モニター制度を実施している。提出された感想等レポートの一部を原文のまま抜粋し掲載する。

## 本会議

かつらぎ町をいかにPRするか……。その為にはデジタル媒体、紙媒体のミックス戦略が必要である!との趣旨は理解できました。(60代男性)

国と違って「町民の生命と財産を守る」という視点で議会が運営されていることがわかりました。(70代男性)

教育現場における発達障害児の導きは、現場でも多少の困難があること等の意見も聞き及んでおります。各校の先生方の対処に頭の下がる思いです。(60代男性)

## 総務産業常任委員会

“空き家”対策に取り組まれるとの事。大いに賛成です。



私の周辺でも親類の家を含め”空き家”が目立ち始めております。災害時の家屋倒壊の危険性も含め、喫緊の課題だと考えます。(60代男性)

## 議会だより編集特別委員会

「第38回町村議会広報コンクール」において、本議会だよりが「優良賞 総合8位」に輝いたとあっては、余計に重厚感を感じました。「優良賞」、「全国8位」とは、正に快挙です。今までの編集委員さん方の努力の賜物でしょう。この事を町民全体で確認し、今後議会だよりだけでなく、町を名実共に豊かで住み良い町にしていかなばと改めて思いました。(70代男性)

## 映像配信を見て

今のかつらぎ町の現状などに興味があるのですが、話の流れが速くて途中、横文字などが入ると余計に理解しにくいです。(70代女性)

## 表紙写真紹介

今回は、未来創造議会（旧子ども議会）の特集を表紙と2～3ページで特集した。表紙の写真は、質問のトップバッターとなった妙寺中学校3年の山本柚羽やまもと ゆずはさん。

「一番目の私は、次の人が質問しやすいように、明るくハキハキと背すじをピン!と伸ばして頑張ろうと思った。この一般質問と一緒に取り組んだ仲間の思いが力になった。」

厳粛な雰囲気の中で堂々と手を上げて質問した姿は素晴らしかった。





# がんばる人紹介

## NEXT GENERATION



これからの「かつらぎ町」を担うのは君だ！

次世代シリーズ「がんばる人」は、スポーツや文化活動などで頑張っている子どもたちを紹介します。学校の中だけでなく、さまざまな分野で一生懸命に取り組む姿を応援します。

### 質問事項

- 1 今、頑張っていること
- 2 始めたきっかけ
- 3 将来の夢
- 4 かつらぎ町の好きなところ



【笠田小学校 3年】  
なかがわ ゆうたろう  
**中川 悠太郎さん**

- 1 いろいろな博物館に行き、勉強をしています。
- 2 博物館で恐竜の化石を見て興味がわきました。
- 3 何でも詳しく説明できる博物館の学芸員です。
- 4 小学校の前に美しいクスノキがある所です。



【大谷小学校 6年】  
つじもと いちか  
**辻本 一華さん**

- 1 絵を上手に描けるよう練習していることです。
- 2 昔から絵を描くのが好きだったからです。
- 3 イラストレーターになりたいです。
- 4 美味しいかきの葉ずしが食べられるからです。



**TSUJIMOTO ICHIKA**



【妙寺中学校 2年】  
にしうら りょうた  
**西浦 峻太さん**

- 1 チームのポイントゲッターになることです。
- 2 父がバスケットボールをしていたからです。
- 3 妙寺中学校で先生をすることです。
- 4 自然豊かでリラックスできる所です。



**NISHIURA RYOTA**

